



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年4月25日

企業・団体名 タカノホーム株式会社

代表者名 代表取締役 高野 二郎

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和 5年 4月 1日～令和 6年 3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 住宅の高寿命化による環境負荷軽減</p> <p>【実施状況】 森林環境の維持に資するよう、国産材等木材を使った住宅を提供することを継続。森林の二酸化炭素吸収効果や、国産材利用による輸送に伴う環境負荷への配慮を実施。木材の端材やチップは堆肥や紙の原材料などに再加工してもらうことで、資源の循環にも努める。</p>
2	<p>【目標】 いつまでも健康で快適に過ごせる住環境をお客様へ提供する。</p> <p>【実施状況】 2022年から設計開始時に、建築士が省エネ説明を実施することが義務化。これに加え、新築住宅については、ほぼ全ての住宅について省エネルギー性能を評価・表示するBELS評価を実施。省エネルギー住宅で快適に暮らせる住宅を提供することを継続。</p>
3	<p>【目標】 仕事と生活の調和(ワークライフバランス)を図り、社員がやりがいを持って働き、多様な生き方が実現できる職場環境をつくる。</p> <p>【実施状況】 2024年4月からの建設業残業時間規制対応のため、クラウド型勤怠システムを導入。社員の業務平準化に取り組む。在宅勤務や、ノー残業日の導入、お客様との打ち合わせのリモート化を促進し、労働時間短縮のための業務改革を実施、男性育児休業取得の促進を実施。社員の健康づくりのために、年1回の管理職向け健康講座実施。社員の健康促進、コミュニケーション増進のため、運動サークルの活動費、運動器具購入費などの補助を行う。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。